

第5回 学校運営協議会 議事録

令和8年9月15日（火）

記録：副校長

参加者：三村委員長、星加副委員長、大久保委員、野島委員、青山委員、高澤委員
（事務局：宇野、伊藤、三木）

1. 委員長あいさつ

- ・9月は雨が続き、子供たちも外で遊べずフラストレーションがたまっていると思う。
- ・会に先立って行われた人事に関する意見交換の中で校長から、より良い学校づくりを進めていきたいというお話があったが、本会はそのための会である。

2. 校長あいさつ

- ・今学期は運動会と展覧会といった大きな行事がある。委員の皆さんのご協力をお願いします。
- ・始業式では、考えて動くといった“考動”を心掛けましょうという話をした。
- ・現在、教員の間自己申告面談の時期で「はい・立つ・です」の徹底するよう伝えている。また、（児童が）きまりを守るように、逸脱行動があった際にそのままにせずに、止めるよう声に出して伝えることで児童の心に残る。それを繰り返すことで、児童が意識するようになるため、言い続けることが大切だと考える。

3. 学校の様子について（生活指導主幹、教務主幹）

【生活の様子について】

- ・始業式では、落ち着いた良い状態で静かに校長先生の話聞いていた。
- ・2学期が始まり3週間経過し徐々に元の姿を取り戻しつつあるが、どの児童も運動会に向けて頑張っている。
- ・運動会の表現の練習では、上級生が下級生に教えるような形で進めている。また、児童が自分たちでめあてを考えて、達成に向けて取り組んでいる。
 - 子どもの思いを汲み取りながらめあてを決めているのが素晴らしいと感じた。きつと花開いてくると信じている。
- ・運動会での成長を次の生活に活かしていけるようにしていきたい。

【学校評価を受けて】

- ・回収率は86%で、多くの設問で高い肯定的評価をいただいた。「キャリア教育」の項目で肯定的評価が低く、キャリア・パスポートの認知を進めていく。
 - キャリパスの保護者からのコメント欄に書きもらっているか？
 - 保護者会で書いてもらっている。
- ・児童アンケートでは、概ね80%以上の肯定的評価が得られた。
- ・肯定的評価の高くない項目もあるが、令和7年度の結果より上がってはいる。

4. わくわくわーくの報告

- ・ 4日間で延べ164人の参加があった。
- ・ 中学生が来られなかったが、10人以上の教員が来てくれた。ボランティアも11人が関わってくれた。
- ・ 来年度は、終わった児童への追加課題を用意しておく。
- ・ 保護者にも来てもらえたらいいなと感じた

5. 学校行事への協力内容等について

【運動会】

- ・ 活動内容：受付及び来賓誘導
- ・ 7:45集合～業務内容説明～8:00開場
- ・ 17日(土)：学運協4人(三村、星加、大久保、野島)参加、青山はPTA対応
- ・ 16日(金)：掲示の手伝い(掲示物を残す)、自転車禁止の掲示物作成

【展覧会】

- ・ 活動内容：受付
- ・ 28日(土) 16:00～18:00 4名参加、29日(日) 9:00～12:00 4名参加

6. 情報交換

- ・ 4名の委員が参加した八王子市教育委員会主催の研修会の内容についての報告があった。
- ・ 他校の地域運営学校だよりについての紹介があった。
- ・ ピーポくんの家事業の継続に向けて地域教育推進課と話し合った内容について共有した。
- ・ 石川町会での祭りに向けて募集した行燈のデザインコンクールで6年児童が入賞した。
また、奉納された竜頭の舞で4年児童が棒使いとして舞を舞った。
- ・ 11/14,15に開催される石川地域住民協議会の文化祭に例年、作品を出してもらっており、今年度も図工専科に協力いただき出品してもらいたい。13日に作品搬入。
- ・ 花火大会や映画上映会への協力へのお礼があった。天候にも恵まれ、家族で来たり、卒業生が準備を手伝ってくれたり、大盛況であった。地域ぐるみで続けていってほしい。
- ・ 花火大会・映画上映会に向けて、ポスターを2,000枚掲示した結果が表れた。映画上映会でのアンケートでは、楽しかったとの回答が60%強あった。
- ・ 学校に教科書を置いていくため、家で子供が復習・予習をするときに教科書がないので、保護者もどう教えてよいのか困ることがあるのではないか。